



# 中央図書館・市民ギャラリーで遊ぼう 施設まつりが開催されました

# 19万人のひろば

## ミニバスケットボールチーム ラビッツが全国大会へ出場



▲2月17日、市長を表敬訪問し決意を新たにしました

萱田地区を中心に活動している女子ミニバスケットボールチームのラビッツ。3月28日(月)～30日(水)に国立代々木競技場第1・2体育館で開催される全国ミニバスケットボール大会に千葉県代表として出場します。

1月に行われた県予選会で優勝し、本市の女子ミニバスケットボールチームでは初の全国大会出場を果たしました。



「オリジナルTシャツ・バッグを作ろう」の講座(右) 中津義人さんによる「ドナルド・キーンと日記」の講演会(左)

2月13日・14日、中央図書館と市民ギャラリーの合同イベントとして初の施設まつりが開催され、多くの来場者で賑わいました。両日とも、様々な講座・教室が開かれ、これまで作成されてきた作品の展示や、「ドナルド・キーン・センター柏崎」のプランニングアドバイザー・中津義人さんを招いての講演会なども催されました。フリースペースでは、食べ物や農産物の販売もあり、一日中家族で楽しめるイベントとなりました。

### 中央図書館 画486-2306 ※申し込みは電話か直接同館窓口へ

◆図書館新聞を作ろう！ 千葉県内発行部数 No.1 フリーペーパー「ちいき新聞」を発行する地域新聞社から講師を迎え、図書館新聞を作ります。小学3年生以上対象。先着8人。

▶日時 3月20日(祝)午前10時～正午

◆地域歴史講座 郷土博物館より講師を招き、八千代市の文化財や古文書、伝承などについて学びます。高校生以上対象。先着20人。

▶日時 3月21日(休)午後1時～3時

◆どんぐりを探して 図書館近辺でのフィールドワーク後、見つけたどんぐりについて調べます。小学3年生以上の児童とその保護者対象。先着10組。

▶日時 3月27日(日)午後1時30分～3時



### 市民ギャラリー 画406-4116 ※申し込みは電話か直接同館窓口へ

◆アートの楽しみ方講座「写真家 戸高美香子さん」「現実を写し撮るだけでなく心で感じる写真を」絵を描くように写真を撮る写真家戸高さんが教えます。高校生以上対象。先着20人。

▶日時 3月20日(祝)午前10時～11時

◆八千代大人塾「街づくり市民の会 笹川秀博さん」ニッポン全国鍋グランプリで優勝、準優勝を重ねる「源右衛門鍋」で八千代市を盛り上げる街づくり市民の会のお話。ボランティアや地域活動に興味のある人はぜひ聞きに来てください。18歳以上対象。先着30人。

▶日時 3月20日(祝)正午～午後1時

◆八千代大人塾「株オーエンス 岡田英夫さん」イベントや市民活動向けの効果的なチラシ作りや注意点を学びます。18歳以上対象。先着30人

▶日時 3月21日(休)正午～午後1時

### 野菜たっぷりメニューコンテスト

審査員特別賞

花月庵 勝田台店  
「八福神パリパリ焼そば」



【受賞のポイント】 出前のことも考えて、日本そばを揚げてあんかけにした点、日本そばに洋野菜を使用しているなど、工夫がみられる

【メニュー提供期間】 通年

【店舗情報】 ▶所在地 勝田台北1-19-47 ▶電話番号 画483-0160 ▶営業時間 午前11時～午後8時 ▶駐車場 あり(2台) ▶休業日 火曜日

### 3月21日(休)から農業交流センターで バーベキューの営業を開始します

新川のほとり、芝生の広がる「ふれあい広場」で、家族や友人でバーベキューを楽しみませんか。10セット設置してあります。

▶営業日 11月27日(日)までの土曜・日曜日、祝日の午前10時～午後3時。3月21日(休)～4月5日(火)と7月23日(土)～8月31日(水)は平日も営業  
▶費用 1セット3,900円(6人まで。1人追加につき15歳以上600円、15歳未満300円) ▶申し込み 予約制。利用希望日の1か月前から所定の申込書に記入の上、ファクスで同センター画406-4779まで。※食材は各自で用意してください。詳しくは、同センターホームページをご覧ください。(農政課)

### 鼓童交流公演

太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらい、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい。それが「鼓童交流公演」です。

今回の公演には、八千代高校鼓組出身の三浦康暉さんも参加します。

▶日時 5月14日(土)午後6時30分開演(午後6時開場) ▶場所 市民会館大ホール ▶費用 1階席3,000円、2階席1,500円 ▶申し込み 八千代市文化・スポーツ振興財団画483-5111(文化・スポーツ課)



### 八千代歌壇

佐波 洋子選

雪の夜は描きし景色一つずつ消えてゆくような寂しみ覚ゆ  
(大和田新田) 諏訪 俊一  
蝦夷松の大樹がひろく幾重もの翼は重き積雪に耐ふ  
(八千代台南) 一戸 光代  
浜松より浜北次郎がつかました四角い顔の柿の美てらら  
(八千代台北) 村田 一江  
かさ持ちて下校の童らの列長しいてふ並木の落葉ふみつつ  
(上高野) 上岡あや子  
亡き夫の錆びたる物置解体す触れるを禁じた釣竿突つ立つ  
(大和田) 坂井 ワカ  
ところどころ消してしまつた思い出の余白に君と見ていた  
夕日  
(八千代台西) 百瀬水枝子  
吐き出したため息に雪が降りつもるその雪玉を君に渡そう  
(勝田台南) 佐々木紀子  
聖堂の懺悔室を去る老女いて我がもつ罪の幾つ思えり  
(八千代台西) 吉田 早苗

選評 一首目、自分が絵画に切り取つた幾つの風景の一つずつが雪によって消えていく。その捉え方がやはり絵画的で降り積もる雪の「夜」の感覚の冴えを思わせる。結句はこう言わなくても寂しさは出ている。二首目、比喩「幾重もの翼」が、大きな枝の重なりを想像させて積雪に耐えている存在感を出している。二句目は連体形に。三首目、柿の種類か「浜北次郎」と「四角い顔」がぴったりで面白い。下の句は種明かしのだが実際に四角いのだろう。結句のオノマトベは一考を。

### やちよ川柳

八千代川柳連盟選

指きりの時時嘘をつく小指 緑が丘 黒木 麗  
晩学のペンへ気持ちちはハイティーン 大和田 羽生田はる  
相乗りのシワとむくみは助け合い 大和田新田 矢澤 光江  
好奇心反応しろと脳叩く 勝田台 矢嶋 吉木  
普段着が似合う暮して老いもよし 八千代台南 坂内 なお  
新人の瞳に過去の自分見る 八千代台南 菊池ひろ子  
微笑んだ春に誘われようとうと 八千代台南 河田 達男  
前向きに寄る年波を受け入れる 勝田台 吉崎瑠璃子  
夢だけは大風呂敷を広げてる 勝田台 伊藤 良江  
人生の積もった苦労いぶし銀 村田上 増川みずえ

八千代市ツイッター  
(Twitter)  
防災情報・緊急情報などを  
発信しています  
URL [http://twitter.com/yachyo\\_shi](http://twitter.com/yachyo_shi)